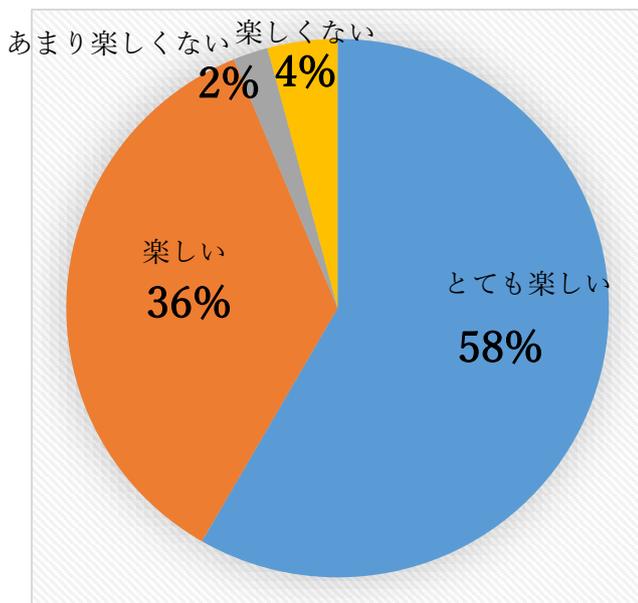


令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

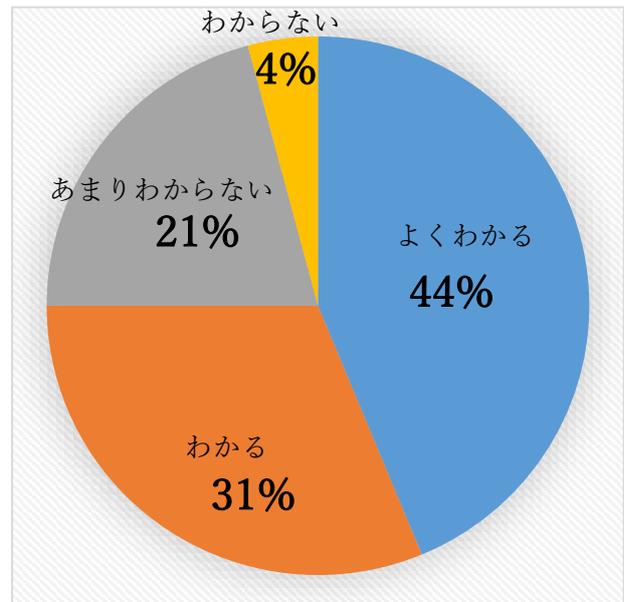
1 自己評価結果

2年生から4年生までに英語活動に関するアンケートを行いました。質問①「英語活動は楽しいですか」に対し、「とても楽しい」「楽しい」と回答した児童は、全体の94%でした。前年度と比較すると2%減っています。また、質問②「英語活動の内容は分かりますか」という質問には、「よくわかる」「わかる」と回答した児童は全体の75%という結果になりました。こちらも同様に前年度より、2%減っています。しかしながら、質問①に対して「楽しくない」と答えた児童や、質問②に対して「分からない」答えた児童も1割程度いることが分かりました。

質問①英語活動は楽しいですか？



質問②英語活動の内容はわかりますか



このことから、およそ4分の3の児童は、日々のDVD視聴を通して、英語活動の授業を好意的に捉えることができていることが伺えます。しかし、前年度との比較で2%減少しています。そのため、DVDの視聴時には児童が発音しにくい場面を何度も反復練習することで、より自信をもって活動に取り組み、わかりやすく・楽しい時間になると考えられます。

2 学校関係者評価結果

令和5年度評議員訪問で、英語活動の時間を参観していただいた学級がありました。授業内で学習した文法を活用して友達と楽しそうに会話をする様子や、海外の動画を観て聞こえたことを積極的に発表する児童の様子を見て、「自ら進んで学習しようとしていることが分かる」と言っていました。このことから、英語でコミュニケーションをとることを楽しんでいる児童や単語や文章の聞き取りを進んで取り組むことができる児童がいることが伺えます。

3 まとめ

1, 2の様子から、児童は自発的に取り組もうとはしているが、わからない言葉や言い方が実際にはあり、そのため、児童が自信をもって発音できるように、発音しづらい箇所を教師が支援していく必要があると言えます。DVDの視聴を通して発音等を繰り返し練習する機会を設けたり、DVDの視聴後に担任との確認の時間を設けたりするなどして取り組んでいき、より児童にとってわかりやすく・楽しい時間になるように努めて参ります。